

# 事後評価実施箇所 位置図

事後評価件数：10件

番号	箇所名	重点
8	狛川上流	
9	女鹿塚	
10	西山寺阿僧	
11	牧之原金谷	
12	牧之原島田	
13	北尾奈	
14	三ヶ日東部	
15	三ヶ日2期	
16	東伊豆	
17	堂川	



平成26年度公共事業事後評価  
畑地帯総合整備事業(担い手育成型)  
三ヶ日東部地区



# 三ヶ日みかんの産地としての目標

国内有数の銘柄産地になる



一定の生産量の確保  
高品質なみかんの安定生産  
計画的安定出荷体制の確立



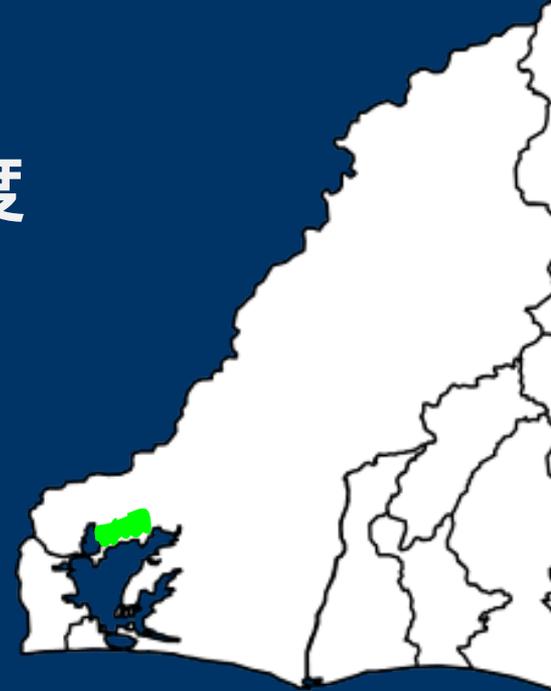
パイロット事業による  
農地開発

- 開拓パイロット事業（昭和40～46年）
- 国営浜名湖北部用水事業年度  
（昭和50年度～平成2年度）
- 県営畑地帯総合整備事業  
（昭和51年度～平成20年度）



# 三ヶ日東部地区の事業概要

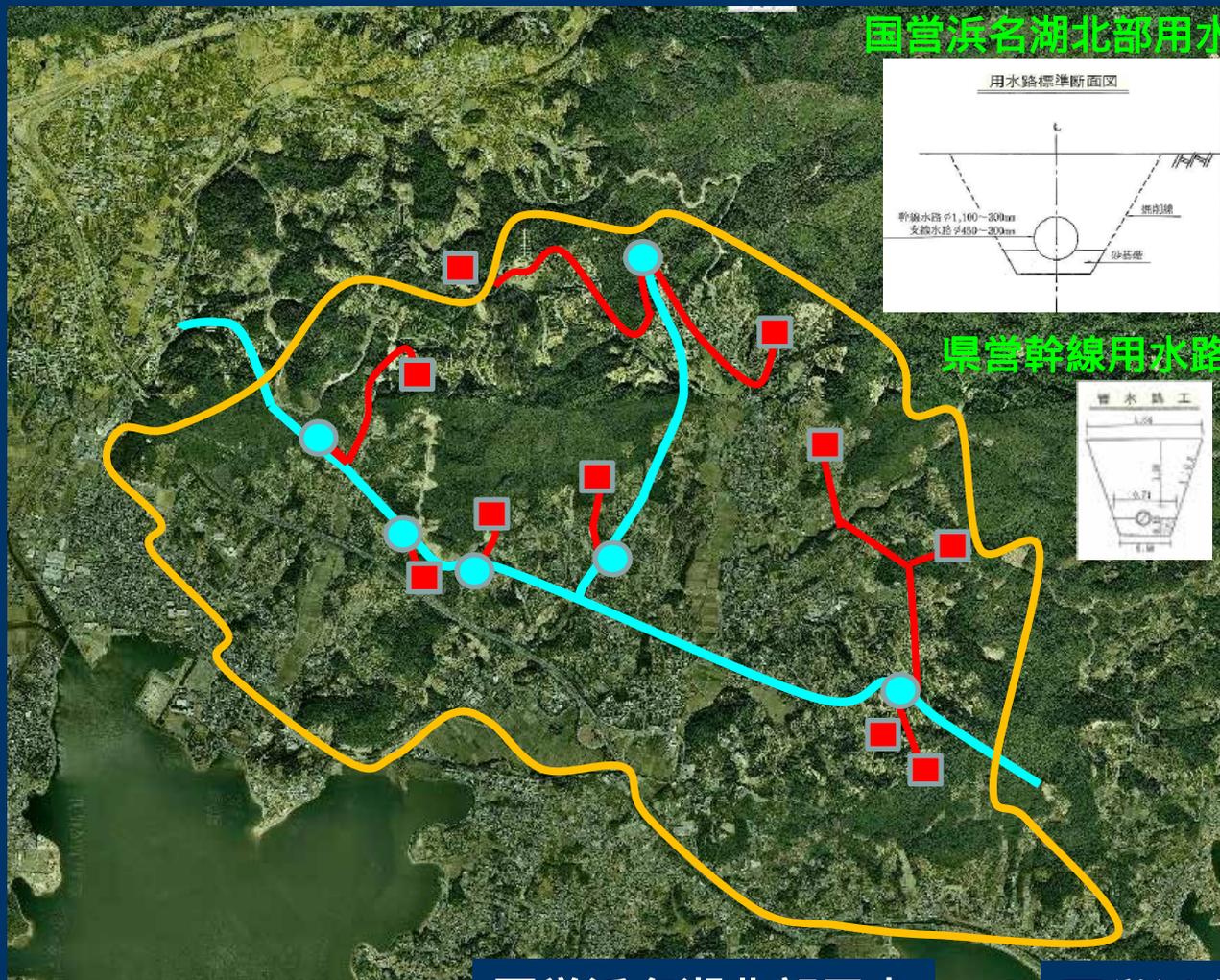
施工箇所	浜松市北区三ヶ日町 (旧三ヶ日町)	
受益面積	312ha	
工期	昭和56年度～平成20年度	
事業費	6,118百万円	
工事内容	畑地かんがい	302ha
	排水路	5,862m
	農道整備	17,567m



## 事業目的

効率的で安定した営農を支援し、将来の農業生産の中核となりうる担い手（経営体）を育成する。

# 畑地かんがい施設の整備状況



国営浜名湖北部用水



県営幹線用水路



国営ファームポンド

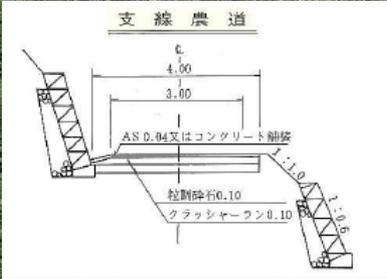
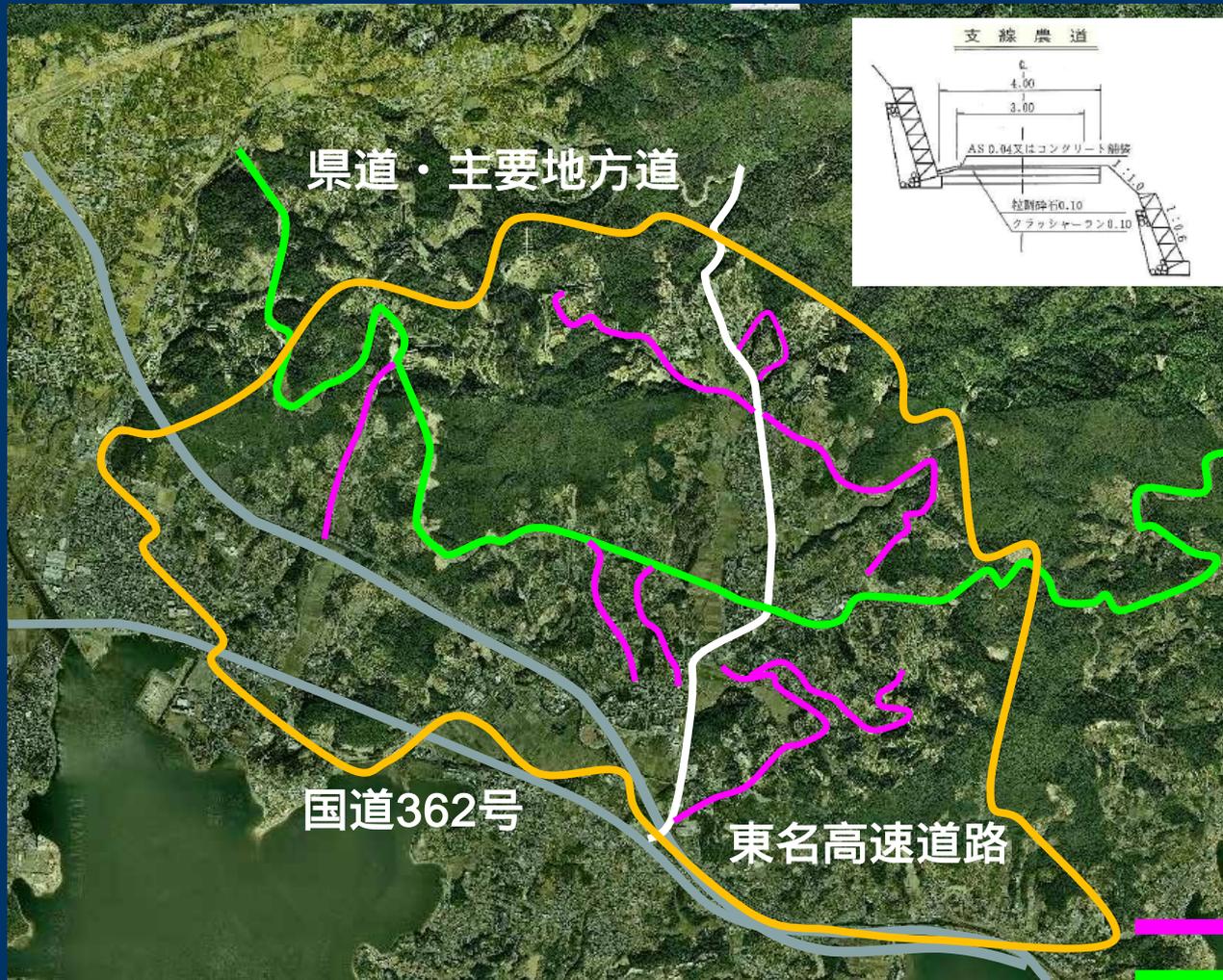


県営ファームポンド

- 国営浜名湖北部用水
- 県営幹線用水路
- 地区界

- 国営浜名湖北部用水 ファームポンド
- 県営幹線用水 ファームポンド

# 農道の整備状況



- 支線農道
- 広域農道(オレンジロード)

# 営農労力の削減効果①

## 事業実施前



農業用水を河川から取水



従来の防除作業



## 事業実施後



給水栓から取水



スピードスプレーヤーによる散水・防除



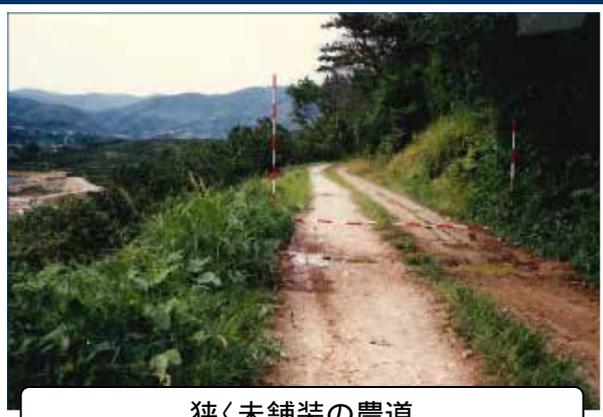
給水栓



スプリンクラーによる散水・防除

# 営農労力の削減効果②

事業実施前



狭く未舗装の農道

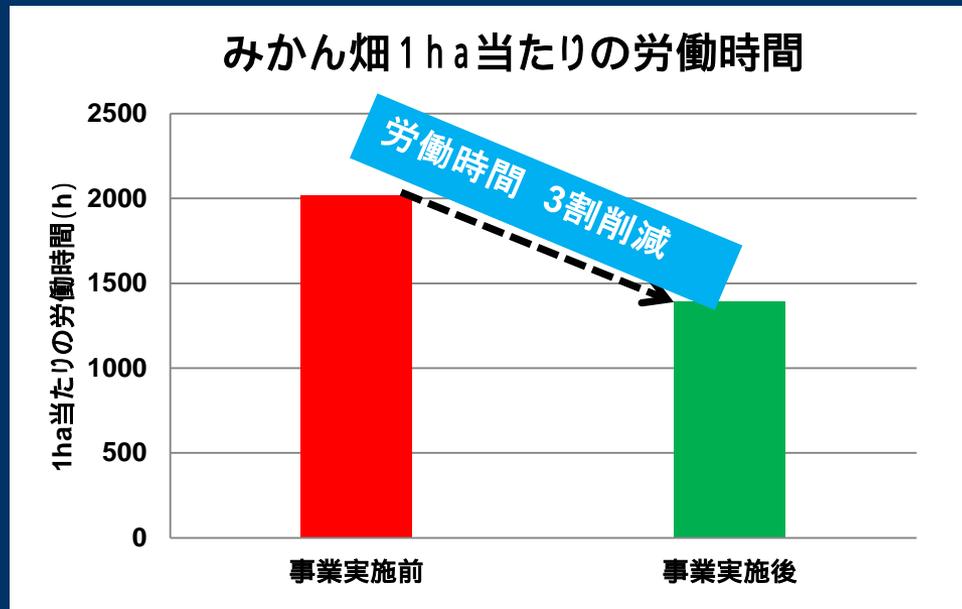
- ・ 防除時間の短縮
- ・ 運搬時間の短縮



事業実施後



みかん園地に横付けして積み込み可能に



# 水管理による 作物生産効果・品質向上効果

適切な水管理により

- ・ S玉→M・L玉に
- ・ 糖度の高いみかん栽培が可能に



マルチドリップ灌漑

マルチドリップ灌漑

根からの水の吸い上げを制限するためシートを敷き、点滴かんがいを行うことで果実の高品質化を図る

青島ミカエース  
糖度13%以上



青島 誉れ  
糖度12%以上

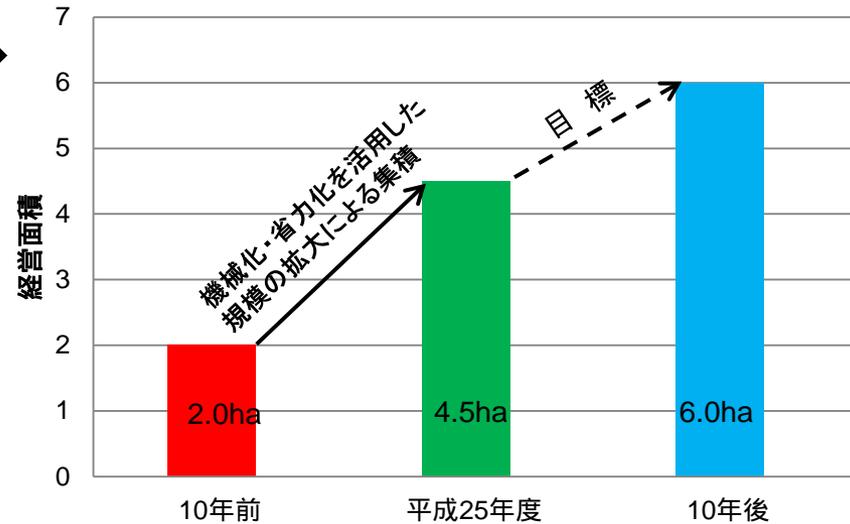


# 担い手の経営規模の拡大



省力化  
品質向上

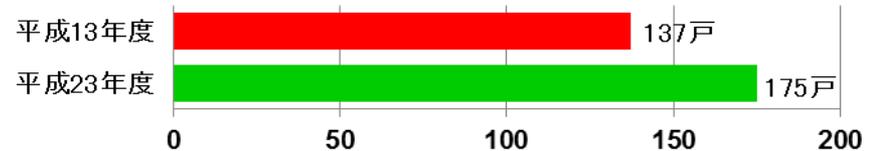
## A経営体 経営規模拡大事例



10年で1.27倍に

認定農業者への集積  
(旧三ヶ日町)  
49%

## 旧三ヶ日町 3.0ha以上の大規模農家数(戸)



# みかん産地としての三ヶ日

## ～全国有数の産地としてブランド化～



- 「三ヶ日みかん」として各地に出荷
- 安定した品質を目指し、各農家は適切な“かん水”を徹底
- 最新光センサーにより高品質を確保

知名度向上のため

# 6次産業化等で製造された商品



みかん



三ヶ日みかんアイスクリーム

氷美柑

サントリーと連携



三ヶ日みかんハイボール



ピュアレスト蜜柑

「しずおか新商品セレクション2013」 最高金賞受賞

# 事業の効果

作物生産効果

総便益：32.3億円

品質向上効果

総便益：30.1億円

営農経費節減効果

総便益：51.4億円

営農に係る走行  
経費節減効果

総便益：-8.3億円

維持管理費節減効果

総便益：99.4億円

災害防止効果

総便益：14.2億円

投資効率  
 $B / C = 1.64$

総費用：133.4億円

総便益：219.1億円

# 今後の対応方針（案）

用水の確保による労力の削減、収量や品質の安定

機械化の推進による労働時間の削減

事業実施による効果

◆費用対効果 1.64



「効果は十分に発現しており改善措置の必要はない」